

発言通告書（総括表）

令和6年第2回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	岩佐議員 (次世代)	<p>危機管理対策の実効性を高める施策と体制について</p> <p>庁内の組織活性化についての取り組み</p> <p>地域コミュニティの未来のありかたとそこに向けた支援について</p> <p>カスタマーハラスメント対策について</p> <p>文化・芸術活動の場の整備について</p> <p>児童虐待対応について</p>	<p>地方自治法の一部改正により本区の防災減災についてより実効性ある即時対応力が求められる。 区民の命と財産を守るべく、今後どのような準備を検討していくのかを問う。</p> <p>人材が不足する中、人的資源の活かし方次第で若手の成長支援、庁内のナレッジ蓄積に変化が生まれる。人材マネジメントの推進と組織活性化について問う。</p> <p>地域コミュニティへの「人材」や「技術」による支援や既存の地域コミュニティである町会と他エリア・多様な主体との協働のしくみをつくり、持続可能な支援を。</p> <p>利用者によるカスタマーハラスメントが社会問題化しており、都では防止条例の制定を検討している。深刻な人権侵害であるカスハラについて、本区における現状と対策を問う。</p> <p>区民の文化芸術活動を活性化に向けて、文化芸術施設の整備・活用を図り、その発表の場や機会を充実させてはどうか。</p> <p>児童相談所設置見直しの経緯と本区における児童虐待への対応と体制について問う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	林議員 (自民党)	<p>○官製談合とあっせん収賄事件の区政への影響</p> <p>○「未来の東京戦略」のバージョンアップと区政運営への影響は？</p> <p>○千代田区に分野別計画はいくつあるのか？</p>	<p>・11月から内部調査の進捗状況は？</p> <p>・区職員の懲戒処分</p> <p>・事件の今後の検証</p> <p>・東京都長期総合計画「未来の東京戦略」の3回目のバージョンアップ</p> <p>・ちよだみらいプロジェクトで、分野別計画の体系が示されていたが第4次基本構想の関連計画は</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和6年第2回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	林議員 (自民党)	<p>○2020年の国勢調査結果に基づく人口推計</p> <p>○千代田区第4次基本構想に定める「豊かな地域社会」とは？</p> <p>○千代田区の町会の位置づけは？</p> <p>○町会とエリアマネジメントとの関係</p>	<p>・高齢者人口が激増し、年少人口は横ばい推計と施設整備計画の策定方針</p> <p>・第3次基本構想・基本計画との相違点</p> <p>・地域コミュニティの役割と町会の定義</p> <p>・支援体制の構築と課題</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
3	永田議員 (自 民)	<p>地方自治法改正による緊急事態への対応について</p> <p>環境対策について</p> <p>デジタル化の課題について</p> <p>カスタマーハラスメントについて</p>	<p>今国会で政府による自治体への指示権を拡充する地方自治法が改正された。これを受けて、本区の大規模災害、感染症拡大といった緊急事態、事務処理への対応について問う。</p> <p>政府では今年度中に新たなエネルギー基本計画を策定する。無理な目標を達成しようとするれば本区の負担が増大する懸念がある。現実的な対応を求める。</p> <p>スマホを使ったレシ活千代田では高齢になるほど利用率が低下している。教育現場においてはタブレットを活用しているが紙の教材に比べて読解力が低下するとの指摘がある。便利なデジタル技術の恩恵は計り知れないものの、効率主義ではなく、本質を見失わないよう短所も考慮した対策が必要ではないか。</p> <p>区役所では区民最優先の意識が大切であるが、理不尽な要求には毅然とした姿勢が必要である。より上質な区民サービス提供のためにも職員を保護する環境整備を求める。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和6年第2回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	米田議員 (公明)	<p>区の入札不正行為について</p> <p>高齢者施策について</p> <p>DX戦略について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・再発防止対策検討委員会・再発防止有識者会議の進捗状況について ・処分職員の対応について ・行政の最高責任者としての対応について ・フレイル対策について ・軟骨伝導イヤホンについて ・介護事業者・介護支援専門員の負担軽減について <p>区は令和4年にDX戦略を策定しDXの施策の方向性や将来像等を共有し全庁あげてDXを推進してきた。 令和6年度はDX戦略の最終年度になっている。 そこでこれまでの取り組みの成果と課題と来年度からの基本的な方向性について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガバメントクラウドの利用料について ・ガバメントクラウドの運用保守費等について ・今後ますます増大が見込まれるDXの費用について 	区 長 関係 理事者
5	はまもり議員 (声)	<p>1. 目指すまちづくりについて ～ウォークアブルなまちづくりの実現に向けて～</p> <p>2. DX推進について</p>	<p>まちづくりは、区民の生活や地域コミュニティに直結する重要な事業である。2022年(令和4)に「千代田区ウォークアブルなまちづくりデザイン」を作成して2年が経過したが、認知度や進捗、方向性等を問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ウォークアブルなまちづくり」の定義・ビジョン ・「Quality of lifeの向上」「賑わい」の対象や内容 ・目標と現在の進捗、具体的な進め方 ・合意形成の方法や効果測定、部署間連携 等 <p>今年度は、DX戦略3か年計画の最終年度であり、次期戦略策定に入る重要な年である。 三つの将来像および課題について進捗および今後の見通し等を問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千代田区ポータルサイトの登録者数・アクセス数等の現状と利用率向上に向けた今後の見通し ・オンライン手続きの目標対象数と現在の進捗 	区 長 教 育 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和6年第2回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	はまもり議員 (声)	3. こどもの意見表明権について	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル提案制度の応募状況、課題 ・ 職員のリモートワーク推進の状況 ・ RPA 対象事業と進捗（全体業務の何割か） ・ オープンデータの推進と二次利用可能なデータ ・ BPR、RPA、オープンデータ推進のための人材モデル定義と研修 等 <p>こども基本法において、こどもの意見表明機会の確保・意見の尊重が基本理念として掲げられている。またこども施策の策定等にあって、自治体はこどもの意見を反映する義務があるが、実態はどうか。改善策は。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こども達の年齢や発達状況に合わせた支援、教育 ・ 公立学校におけるこどもの意見や思いを受けとめ、反映させるための環境整備、しくみ等 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
6	春山議員 (維 新)	<p>◎レジリエントなまちづくりについて</p> <p>◎コミュニティFMを活用した千代田区のブランド力向上について</p> <p>◎これからの行政サービスの在り方</p> <p>◎インクルーシブな教育環境について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市デザインの必要性 ・ 気候変動や環境問題に対する街区・地区スケールでのまちづくり ・ 区道のあり方の見直し <p>以上の3点の視点から、これからの時代に求められるまちづくりについて問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域情報やエンターテインメントカルチャーの発信による地域活性と非常時の情報提供機能の整備による安心・安全なまちとしてのブランド構築について ・ DX推進による行政サービスの簡素化に伴い生まれる財源の再配分について、これからの出張所の役割とは、自然資本財への取り組みの必要性について、の2点から問う。 ・ 多様な子どものニーズに合わせたサポート体制、教育環境の整備について 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者